

屋久島の 魅力に迫る！ その1

木材を扱う者として避けて通れないのが銘木の王者『屋久杉』。
世界遺産登録により全国民が知るところとなった。
お施主様の中でも興味をもつ人が多い為、ご要望により今回から連続で
その魅力をお伝えしていきます。

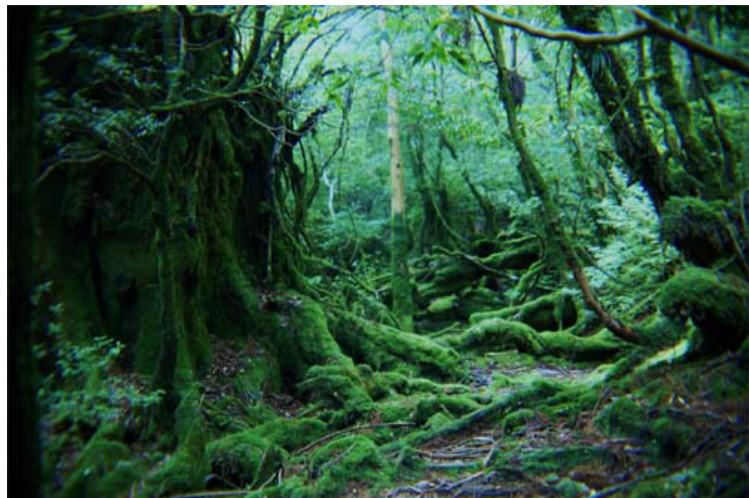
屋久島はなぜ「世界遺産」なの？

屋久島は、1993年「ユネスコ：世界連合教育科学文化機関」において
「世界遺産」に登録されました。まず、世界遺産とは、過去から引き
継がれた特に貴重なものを世界人類共有の宝物とみなし、保護維持して
いこうとするもの。日本では現在、14 の登録があり、11 の文化遺産と、
屋久島・白神山地・知床の3つの自然遺産がある。・・・では、

「屋久島」のどの部分が評価されたのか？

海拔0mから1936mまでの標高差・気候差（亜熱帯から北海道なみの
亜寒帯に近い気候区まで）による、植物の変化（植生）や、屋久杉を含む、
生態系の特徴が特異であり、学術的研究価値があること。また、その自然の
美しさが際立っていること。さらに登録に際して、自然遺産としての屋久島
の価値は、多くの人たちが暮らしていながら、優れた自然がそのまま残され
ていることが高く評価されました。

写真は 左：仏陀杉(樹齢1800年) 右：白谷雲水峡（もののけの森）



代表取締役 八田欣也



NATURE DESIGN

岡崎製材株式会社